



生年月日：昭和38年(1963)7月1日生まれ
星座：かに座 血液型：A型
家族：夫(元県議会議員 野村剛一)、一男(20才大学生)
趣味：自然に触れる事、食に関する事
好きな言葉：一生感動 一生勉強
学歴：県立若松高等学校卒業、長崎ウエスレヤン短期大学英語科卒業、北九州市立大学法学部Ⅱ部行政学科卒業、九州大学大学院法府政治学専攻(修士)修了
職歴：毎日新聞西部本社、アジア太平洋博覧会勤務などを経て、北九州市議会議員(平成9年より)現在に至る
所属：経済港湾委員会(副委員長)



20歳をお迎いの皆様、またご家族の皆様おめでとうございます！



お陰様で息子も20歳になり、東京から帰省しこの1月の成人祭に出席しました。北九州市の二十歳の記念式典は男女ともに華やかな和装姿で毎年全国放送のニュースになりますが、今年は寒かった事もあり、会場の中は例年より多く、会場内は比較的古典的な着物やスーツ姿がほとんどで、会場の外は例年通りド派手衣装他賑やかな感じでした。

日本では2022年4月1日より成人年齢が20歳から18歳に引き下げられ、その時点でいわゆる成人式を18歳で行うのか20歳で行うのか本市でも議論されましたが結果20歳で行うこととし、全国的にもほとんどの自治体で20歳の式典が行われているようです。今年は1月11日に行われましたが、まだ学生も多く、遠方においてお正月に帰省し、何度も帰省できないので欠席という方もいらっしゃると思います。一生に1回だからという声もありますが、もう少し早めることができないかも議論していきたいと思います。皆様はどうお考えでしょうか？

皆さんのお声を聴かせて下さい。

サークルや小人数でのお茶飲み会、飲み会など皆様の市政に関する様々なお声をお聞かせいただける場があればご連絡下さい。もちろん事務所にお越しいただいても結構です。何卒よろしく願い致します。

市政に関するご相談は
下記の三宅まゆみ事務所までお気軽にご連絡下さい

三宅まゆみ 事務所

〒808-0063 若松区和田町16-4
Tel 093-751-8206 Fax 093-752-0787
E-mail mayu1717@bronze.ocn.ne.jp
http://www.mayumi-arigato.jp/



北九州市議会 市民とともに北九州

〒803-0813 北九州市小倉北区城内1-1 Tel 093-582-2658 Fax 093-582-4867



皆様のお役に立てますよう今年もしっかりと働いて参ります。



新しい年を迎え少し時が経ちましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？
さまざまな新年の行事に参加させていただく中新年号の原稿を書いていたら、急遽の国政選挙が行われるということで印刷物など配布することが出来なくなる為ご挨拶が遅くなりましたことお許し下さい。
私の方はあっという間に新しい任期が1年過ぎようとしています。この1年も皆様にはお世話になりました。
市議会では新人の方も含め女性5人と男性5人の10人で「市民とともに北九州」という会派を結成し、代表を務めさせていただいており、以前より多く会派での勉強会を開催し、議会の合間で改めて市内の特別支援学校や私立を含めたさまざまな学校、福祉施設、民間の工場他を視察させていただくなど本当に忙しくも充実した1年でした。今年も皆様の声を大切にしながら、できる限り現場主義で頑張っ参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。



昨年は会派の代表として予算、決算の代表質疑も含め、毎議会本会議で質問をする機会をいただきました。

お陰様で国への働きかけもあり選挙でお約束させていただいた小中学校給食費の無償化や、学校体育館の空調についても段階的に実現する運びとなりました。

また所属する経済港湾委員会では副委員長を務めさせていただきつつ、こちらでも毎回積極的に質問要望提案をさせていただいております。



(一般質問)

本会議での質問の項目は以下の通りです。詳しくは下のQRコード、または私のホームページから質問の様子をご覧ください。

2月議会



1 令和7年度予算について

2 教育について

- ・給食費無償化について
- ・体育館への空調設備の設置について

3 観光施策について

- ・若松北海岸エリアの課題の解決について

4 企業誘致と人口問題について

5 安全安心対策について

6月議会



1 日産自動車のバッテリー工場断念と今後の企業誘致について

2 若松区のまちづくりについて

3 外国人の子どもの教育について

9月議会



1 防災対策について (8月豪雨を受けて)

- ・避難行動の課題について
- ・被害把握と支援制度の周知について
- ・浸水対策と市民協働について
- ・職員の体制と関係者との連携、安全確保について

2 令和6年度決算について

3 響灘地区の今後について

- ・響灘地区の展望
- ・港湾環境整備計画 (みなと緑地 PPP) を活用した飲食店の設置

4 子育て教育について

- ・いじめから子どもを一刻も早く守るための取り組みについて
- ・学校体育館の空調設備について

12月議会



1 北九州市営バスの今後とこれからの市内のバス事業について

2 ASEとの仮契約のその後と今後の企業誘致について

3 除草と防草対策について

4 今後の相続放棄地の管理の問題について

5 愛着障害について

6 学校体育館空調の計画的な整備について

7 老朽化した小倉南特別支援学校の建て替えは?

8 子育て関連施設への3Dプリンター等の導入について

特に市民の方からのご要望が多かった12月議会での質問の除草と防草対策について (12月議会での質問と答弁)

Q. 昨今、国道沿いの歩道や公園などの場所に雑草が茂って、まちがすさんでいるように見受けられる。近年、11月でも20度を超える日があるなど、温暖化の影響で雑草の伸びが早く、基本的に年2回の除草では追いつかない。

高塔山のあじさい祭りの際も、駐車場からの歩道は残念ながら雑草が生い茂っていた。人件費などの更なる高騰なども予想される中、美しいまちづくりのため、来年度に向け、除草・防草予算と対策について尋ねました。

A. 景観の維持や緑の保全に配慮したまちづくりを進めるためには、道路、河川、公園の特性、地域性に考慮した、効果的な除草及び防草対策を進めることが必要。

このため、各分野の専門的な知見を有する方々に、様々な視点からご意見を伺う、「(仮称) 雑草対策のあり方検討会議」を年内に立ち上げ、今年度中を目途に「(仮称) 雑草対策の基本戦略」を策定する。除草・防草予算と対策についてしっかりと対応してまいりたいと考えている。彩りと安らぎあるまちづくりを進めるために、より効果的・効率的に雑草を抑制できるよう、長期的な視点で取組を進めていくとの事でした。

豪雨対策の一つとして調整池の整備をしていただきました。

昨年の8月豪雨については9月議会で防災対策としてさまざまな角度から質問させていただきました。その中で触れてはみませんが、豪雨災害の後地域をいろいろ見て回りました際に、高塔山からの流れてきた雨水も河川からあふれて浸水した場所もあることから、畑谷町の調整池が草木が生い茂っていて機能を十分に果たせてないのではと、整備をお願いし改善されました。

他にも豪雨対策を早期にできるところから着実に取り組んでいきたいと思っております。皆様のご意見もお聞かせ下さい。



若松に新しく、赤ちゃんから高齢者まで楽しめる施設が誕生！

若松ボートの駐車場だった場所に、親子の遊び場「モーヴィわかまつ」と子どもたちの健全な育成と老若男女問わず世代間交流ができるコミュニティの拠点「グリーンわかまつ」が今年令和8年4月1日にオープンします。

昨今全国のボートレース場にできていますが、現状で日本一の面積です。

是非お出かけ下さい。

